

みんなは実際どうやっているの？

気になる！ トナリの OSCE対策

「みんなOSCEの対策はいつからはじめるの？」「対策ってそもそもどんなことするの？」正直なところ、よくわかっていない人も多いはず。そこで、去年OSCEを受験した先輩達にきいてみました。

先輩のOSCE体験記

何度も練習することが大事！ (S大学 Y.Kさん)

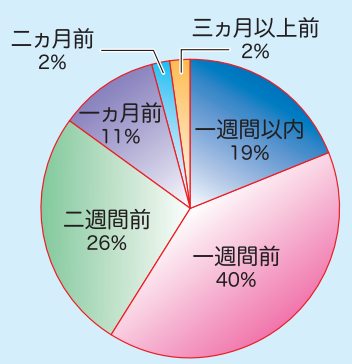
私の学校はCBTが終わった5日後にOSCEの試験で、CBTの勉強で手一杯だったので、集中して勉強をしたのが4日間でした。(；；)
 時間はありませんでしたが、『診察と手技がみえる』を読んで手技を覚え、前日には友達とお互いに確かめながら、手順を確認しました。本番ではいくつかやり忘れてしまったりと失敗した部分もありますが、まああの出来だったと思います。
 OSCEは友達などに患者役をやってもらって何度も練習することが大事だと思います。私ももうちょっと練習すればよかったと思いました。頭の中では分かっているけど出来ないことは沢山ありますし、しっかりと練習できていれば本番で多少緊張していても落ち着いて終えることができるのではないのでしょうか。また実習でそれぞれが違う先生に教えていたので、新たな情報を聞き出せるという意味でも役に立ちます。

OSCE特集

Q. OSCE対策はいつごろから始めるもの？

A. 大半の人は1～2週間前に対策をスタート。

対策の開始時期



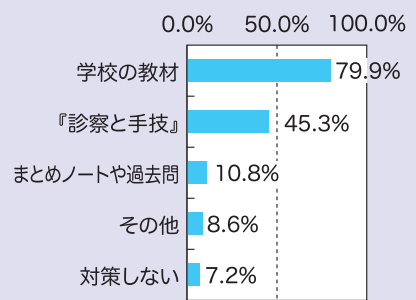
2017年メディックメディアモニター調べ (有効回答数131)

共用試験OSCEの実施日は各大学で異なりますが、ほとんどは4年生の12月から3月までの間に行われます。昨年、共用試験OSCEを受験した先輩たちについてごろから勉強を始めたのかをきいてみました。ほとんどの人が1～2週間前に対策を始めていることがわかります。

Q. どのようなOSCE対策をすればいいの？

A. 8割の人は学校の教材で対策している

対策に使った教材 (複数回答可)



2017年メディックメディアモニター調べ (有効回答数139)

では、具体的にはどのような対策をすればよいのでしょうか。友達を患者役にして練習するにしても、お手本の教材が必要です。アンケートでは、8割の人が授業で配布されるレジュメ・プリントなどを教材として使ったという結果が出ました。また、約半数の人は、『診察と手技がみえる』を使って対策をしていました。

OSCE特集